

科目区分・分類	一般・講義	対象学科名・学年	両専攻 1年	科目コード	77911200
科目名	日本文学特論 Selected topics in Japanese Literature				
担当教員	曾田 友紀子, 小池 博明				
単位数(時間数)	選必 前期 2単位 (30時間)	学習・教育目標との対応	(A-1)		
授業の目的と概要	記紀歌謡から三代集に至るまでの和歌を中心に文学史をたどり、古代人の思念と美意識に触れ、古典の素養を身につける。また、講義や鑑賞ばかりでなく、各自の主體的な取り組みの一環として、スピーチの演習も行う(前半8週は曾田教員が担当、後半6週は小池教員が担当。最後の1週は筆記試験を行う)。				
先修科目					
後修科目					
備考	これまで学習した古典の知識を理解していること。				
	授業項目	時間	内容		
1	上代文学概観と万葉集巻頭歌	2	・上代文学の区分と基礎文献を理解し、雄略御製歌と予祝儀礼との関係を確認する。		
2	記紀歌謡と万葉集	2	・記紀歌謡と初期万葉の主な作品を概観する。		
3	万葉集の部立 雑歌, 相聞, 挽歌	4	・三大部立と主な作品を鑑賞する。		
4	初期万葉の作品	2	・額田王など代表的な歌人の作品を鑑賞する。		
5	柿本人麻呂	2	・人麻呂の代表的な作品を鑑賞する。		
6	3分間スピーチ その1	2	・効果的なスピーチの方法を学び、原稿を作成する。		
7	3分間スピーチ その2	2	・実際にスピーチをして、その技能を向上させる。		
8	和歌文学と日本文化	4	・和歌が日本の文化と密接に関係していることを学ぶ。		
9	和歌の表現(1)	4	・和歌の表現を、修辞から理解する。		
10	和歌の表現(2)	4	・和歌の表現を、助詞・助動詞をとおして理解する。		
11	筆記試験	2	・曾田・小池それぞれの担当分から出題。		
学習・教育目標を達成するために身に付けるべき内容	・古典和歌に関して、教養としてみずからの考えを説明できることで、学習・教育目標(A-1)の達成とする。				
成績評価	曾田教員担当分(スピーチ分を除く)に関する筆記試験(40%)、小池教員担当分に関する筆記試験(40%)、スピーチ(20%)				
教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>『図説 地図とあらすじで読む万葉集』(青春出版社)</li> <li>プリント</li> <li>本科で使用した古語辞典と国語便覧</li> </ul>				
オフィスアワー	月曜日16時15分~17時。適宜質問相談に応じる準備がある、				